

全国・関東大会へ出場

※敬称略

〈卓球〉

平成22年度全国中学校体育大会

第41回全国中学校卓球大会（山口県周南市・8/22～25）

【女子団体】旭一中

【女子個人】林めぐみ・加瀬涼華

▶ 旭一中女子…前列左から高橋侑子（1年）、高根実菜加（2年）、西野美里（3年）、後列左から宮内菜々美（2年）、林めぐみ（3年）、加瀬涼華（3年）



平成22年度関東中学校体育大会

第38回関東中学校卓球大会（神奈川県秦野市・8/7～9）



【女子個人】高上友里（旭二中2年）

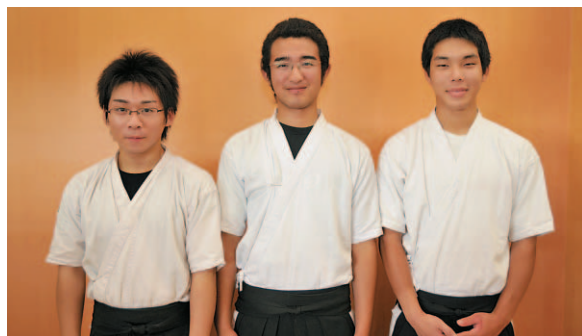
〈弓道〉

平成22年度全国高等学校総合体育大会弓道競技大会

第55回全国高等学校弓道大会（沖縄県那覇市・7/28～31）

【男子団体】匠瑳高：大谷隆介、飯田光貴、山崎直樹
※旭二中卒

▶ 左から山崎直樹（2年）、飯田光貴（2年）、大谷隆介（3年）



〈陸上〉

平成22年度全国中学校体育大会

第37回全日本中学校陸上競技選手権大会（鳥取県鳥取市・8/19～23）



【女子100m】飯島果穂（旭二中2年） 【女子砲丸投】鈴木夢（旭二中2年）

〈剣道〉

平成22年度関東中学校体育大会

第35回関東中学校剣道大会（栃木県小山市・8/9～10）



【女子個人】浪川千尋（飯岡中3年）

37年ぶり！友情の火をつなぐ！

ゆめ半島千葉国体大会旗・炬火リレー

国体開催を記念した大会旗・炬火リレーが8月6日、七夕市民まつりパレードコース内で行われ、若潮国体以来、37年ぶりに市内を駆け抜けました。4区間を総勢70人が「千葉県東部五市友情の火」と名付けられた炬火をつなぎ、国体開催の気運を盛り上げました。この炬火は、ほかの開催地の炬火と共に1つにされ、9月25日に千葉マリスタジアムで行われる総合開会式の炬火台に点火されます。



◀ 第1区を走るスポーツ少年団の子どもたち

王者の貫禄！3連覇達成！

第14回あさひカップ

7月18日、近隣市町のサッカークラブ14チームが参加したサッカー大会が旭スポーツの森公園で行われました。直前まで南アフリカで行われていたサッカーのワールドカップさながらの熱戦が繰り広げられる中、大会2連覇中のFCあさひは、順調に予選リーグ、準決勝を勝ち上がり、決勝で小見川JFCと激突。2対1で勝利し、見事に大会3連覇の偉業を達成しました。



◀ 優勝したFCあさひ。最優秀選手…宮内佑汰くん（前列左から3番目）



いいおかYOU・遊フェス
 ティーバル
 (7月24日・25日／食彩の宿い
 おか荘前・飯岡海水浴場)



ビーチバレーボール大会結果

〈混成の部優勝〉
 うに (千葉市)
 〈女性の部優勝〉
 アホバレー (神栖市)



サマーフェスタ in 矢指ヶ浦
 (7月31日／矢指ヶ浦海水浴場)

天の川ライブフェスティバル
 (8月1日／東総文化会館大・小ホール)



あさひの夏2010

七夕市民まつり

(8月6日・7日／中央商店街ほか)



砂の彫刻美術展

(7月17日・18日／矢指ヶ浦海水浴場)



江戸時代にタイムスリップ

幽学ゆかりの地で宿泊体験交流

大原幽学遺跡史跡公園内にある旧家で7月30日、31日の2日間、子どもたちが電気もガスもない昔の暮らしを体験しました。参加した小学校4～6年生の14人は、かすりの着物に着替えると、しちりんてで魚を焼いたり、かまどで米を炊いたり、普段の生活との違いに戸惑いながらも、一生懸命夕食を作っていました。夜は蚊帳をつった部屋に布団を敷き、みんなで雑魚寝。翌日は大人たちの指導を受けながら、お手玉やベーゴマなど昔の遊びに夢中になっていました。「テレビがないと、みんなとお話ができていい。一睡もしなかった」と口々に話す子どもたちでしたが、眠そうな様子もなく、元気な姿を見せていました。

▶ 難しいお手玉にも笑顔



▲ かまどで米を炊く子どもたち

子どもたちが議会を体験

旭市子ども議会

▶ 議場で質問を行う小学生議員



市議会を体験することで、子どもたちに市政やまちづくりに関心を持ってもらおうと7月27日、市議会議場で「旭市子ども議会」が行われました。通常と同じように市議会議長が議事を進行する中、議員に選ばれた小中学生22人の子ども議員は、はきはきとした口調で、普段学校に通う中での要望や環境問題、活気ある町にするための市の取り組みなど、さまざまな質問をし、市長や市の執行部から回答を受けていました。

育てた花でみんなの笑顔を満開に

▶ 市内介護保険施設（蛇園）に配られた鮮やかな黄色とオレンジ色のマリーゴールド



8月4日、海上中を代表して生徒会役員6人が、市内の駅や介護保険施設などに、生徒全員で育てたマリーゴールドが入ったプランターを配布しました。「クリーン＆グリーン作戦」と名付けたこの活動は「学校いきいきプラン事業」の一環として、情操教育や地域と学校の結びつきを深めることなどを目的に行われました。生徒会長は「配布は暑くて大変だったけれど、花をもらって喜んでくれる人がいてうれしかった」と話していました。

祭りが作る地区のきずな

干潟夏まつり

干潟（旭）地区の5つの区と地元商店会などが協力して行われる干潟夏まつりが8月1日、干潟公園を中心に行われました。当日は、威勢のいいお囃子連を先頭に、大人みこし1基と4基の子どもみこしが、約150mにも及ぶ長い列を作り、沿道からの温かい声援やもてなしを受けながら区内を練り歩いていました。夕方からは、干潟公園の特設ステージで行われたダンスや歌謡ショーが、夕涼みをする大勢の観客を楽しませていました。



▶ 猛暑の中、干潟公園を出発する子どもみこし

高校生の地元就職を支援

地元企業での新規高校卒業者の就職採用を促進するため、銚子公共職業安定所と市が連名で、地元企業などへ採用数拡大の要望書を提出しました。また8月5日には、市長と鈴木銚子職業安定所長が商工会館を訪れ、加瀬旭市商工会長に地元での採用の促進と会員への働き掛けをお願いしました。



▶ 加瀬商工会長（左）へ要望書を渡す鈴木所長（中央）と明智市長（右）

小 中学生がポスターで国体をPR



▲まちかどギャラリーに展示された入選作品

市内小中学校の子どもたちが描いた国体PRポスターの審査会が7月26日、総合体育館で行われ、応募のあった1,517点の中から、各部門別に優秀作品が選ばれました。受賞者は以下のとおり（敬称略）。

小学校低学年の部／最優秀賞：遠藤真優（矢指小1年）、チーバくん賞：小久保美佑（中和小3年）、加藤瑠菜（中央小2年）、努力賞：飯島向日葵（中央小3年）

小学校高学年の部／最優秀賞：相川由佳（嚶鳴小6年）、チーバくん賞／栗田優（飯岡小5年）、井上七海（豊畑小4年）、努力賞／宮負明香（中和小6年）

中学生の部／最優秀賞：宮内希（海上中3年）、チーバくん賞：石毛春花（海上中2年）、小関優大（海上中2年）

豊 作・子孫繁栄を祈って

太田八坂神社のエンヤーホー（つく舞）

7月27日、宿天神区八坂神社の太田祇園祭にてエンヤーホーが奉納されました。このエンヤーホーは「陰陽法」の掛け声がなまったものといわれ、豊作や子孫繁栄を祈って、毎年行われています。高さ16メートルにも及ぶ柱上

で演じる曲芸は圧巻で、県の無形民族文化財にもなっています。この日も、子どもたちの「エンヤーホー」の掛け声に合わせて、張子の面を付けた演者が、愛嬌たっぷりの演技を披露。最後に登場した獅子役が柱を登りながら曲芸を披露し、面に仕込んだ紙吹雪が舞うと、歓声とともに大きな拍手が送られました。



▲夜空に舞う、色とりどりの紙吹雪

響 き渡る声！しなる竹刀！剣豪が集う！

第48回青少年健全育成剣道大会

8月7日、市内の小中学生11団体133人が参加した剣道大会が総合体育館で行われました。気合の入った掛け声、竹刀の音、剣豪たちの真剣勝負に周囲は熱い声援を送っていました。各部門の優勝は以下のとおり（敬称略）。

【小学校】団体／低学年：旭市民剣道クラブ 高学年：旭市民剣道クラブ 個人／低学年：齊藤慧（旭市民剣道クラブ） 高学年：小林佳晃（千葉尚武館）【中学校】団体／男子：旭二中 女子：干潟中 個人／男子：関根慧飛（干潟中） 女子：伊東愛望（飯岡中）



▲「めーん！」気合の一振りに竹刀がしなります

優 秀作品30点に旭警察署長賞

手紙で啓発 高齢者の交通安全



▲警察署長から賞状を授与される子どもたち

小学生が高齢者へ手紙を書いて交通安全を呼び掛ける「おいちゃん、おばあちゃんへの交通安全レター作戦」が市内小学校で行われ、その優秀な手紙30点（各小学校から2作品）に旭警察署長賞が贈られました。7月24日、旭警察署の道場で行われた贈呈式では、父兄が見守る中、警察署長から受賞者に賞状が授与されたほか、交通安全協会長から副賞が手渡されました。受賞者は以下のとおり（敬称略）。

〈中央小〉青野瞳美（2年）、大森聖菜（4年）〈琴田小〉鈴木友彩（2年）、高野杏樹（4年）〈干潟小〉藤野秋音（6年）、三木菜々子（6年）〈富浦小〉小林雅昂（2年）、中川由紀乃（5年）〈矢指小〉竹本歩（2年）、嶋田帆乃佳（4年）〈共和小〉金澤菜々子（4年）、齊藤美鈴（5年）〈豊畑小〉伊藤瞳（2年）、川口栄彩（3年）〈鶴巻小〉小川杏之助（3年）、川名優希（6年）〈滝郷小〉越川莉菜（2年）、遠藤希（5年）〈嚶鳴小〉小林美月（2年）、林杏華（6年）〈飯岡小〉石毛航成（3年）、家鍋怜（4年）〈三川小〉丸山翼（2年）、石毛穂乃佳（3年）〈萬歳小〉大湊美空（3年）、高橋一樹（4年）〈中和小〉高山愛美理（3年）、常世田梨奈（4年）〈古城小〉岡原司（2年）、金杉彩那（6年）